

せとうち 3月号

平成 29 年

絆で創る，魅力あふれる豊かな町づくり | みんなで早寝 早起き ラジオ体操 朝ごはん！



スポーツ少年団って何だ？



まちの人口と世帯 平成 29 年 1 月末日現在

人口 9,128人 (前月比 - 5)	人口 (男) 4,406人 (前月比 - 2)	人口 (女) 4,722人 (前月比 - 3)	世帯数 5,220戸 (前月比 - 4)
------------------------	----------------------------	----------------------------	-------------------------



スポーツ 少年団って 何だ？



どの団体も少子化等により、団員を確保することが難しい状況です。

課題は団員数の減少

「複雑多岐にわたる現代社会に生きる子供たちを、心身共に健全で、子どもらしい明るい表情をもった元気な子供に育てること」とされています。スポーツ少年団は、勝敗の結果だけではなく、監督や指導者、地域・校区を越えた仲間など、子どもから大人までの幅広い交流や地域へのボランティアなどを通じて、社会性や人とのつながりを学べる場であるといえます。

スポーツ少年団とは？

今月の特集は、「スポーツ少年団」です。新聞等で勝敗などが取り上げられている、スポーツ少年団。監督や指導者、保護者の思いを聞いてみました。

瀬戸内
ファイターズ
スポーツ少年団

瀬戸内空手道
スポーツ少年団

古仁屋ミニバス
ケットボール
スポーツ少年団

瀬戸内サッカー
スポーツ少年団

瀬戸内町の
スポーツ少年団

瀬戸内町では、現在9団体が活動しています。詳細については、各団体または下記、社会教育課へお問い合わせください。
☎ 0997-72-2905

諸鈍スポーツ
少年団

瀬戸内柔道
スポーツ少年団

古仁屋
キャノンボール
スポーツ少年団

瀬戸内少年相撲

古仁屋
バレーボール
スポーツ少年団

古仁屋キャノンボール

スポーツ少年団

野球を楽しみながら

成長して欲しい。

24名で活動中の軟式野球スポーツ少年団、「キャノンボール」。

監督の田淵秀和さんは、野球を通して、子ども達が礼儀を学び、体を鍛え、人を思いやる心豊かな人になれるように指導しているそうです。

「目標として勝つことも大切ですが、一番大切なことは、野球を楽しむことや社会生活の基本を学ぶこと。あいさつができることはもちろん、勝ち負けの喜びや悔しさを経験して、思いやりの心が持てるように成長して欲しいです」と子供たちの「心」の成長を願っています。

「心」のチカラ

平成27年度には、奄美群島で開催された全大会で優勝し、今年1月に行われた、2017年学童軟式野球新春大会を2連覇している、「キャノンボール」。

そこには、あいさつや礼儀など社会生活の基本ができ、人を思いやることができる、「心」のチカラを大切にしていました。

監督の田淵秀和さんと団員達



感謝を忘れずに。



「スポーツ少年団に加入してから、あいさつや礼儀をきちんとできるようにになりました」と話す、保護者の山田敏文さん。
「これからも、監督や周りの人への感謝を忘れずに続けてほしいです」



練習の成果を発揮して、優勝できるとうれしいと話す、キャプテンの山田侑聖（小6）さん

バスケットを通して

考える力を伸ばしたい。

自身もミニバスの団員だったという、指導者の川井順さん。

バスケットを通じて、やさしさや礼儀をきちんとできることだけでなく、清掃活動や福祉施設を訪問するなど地域との関わり合いを大切に行っているそうです。

一から子ども達のために

現在は部員34名の同団体も、6年ほど前は全く勝てずに、団員も少なくなっていたそうです。

「良い指導者へ話を聞きに行くなど、どうすればいいか一から考えました」と話す川井さん。活動の危機を乗り越えて今があります。

「考える」チカラ

考えること、コミュニケーションを図ることを柱に指導しているそうです。

「最初から答えを出さずに、子どもたちに一度は考えさせます。そして、一人ひとりに必ず声をかけて、コミュニケーションをとることを大切にしています」

今年度の奄美群島の大会で数々の優勝を続けている同団体。そこには、「考える」チカラや地域と人のつながり、コミュニケーションを大切にしている思いがありました。

指導者の川井順さんと団員達



バスケットが上手くなる以外も。

保護者の山下さん(右)と沖さん(左)



「バスケットをするようになって、人見知りが減り、親子の会話が増えました」と話す、保護者の山下慎太郎さん。
「バスケットが上達するだけでなく、考える力やみんなと一致団結してまとめていく力、そして周囲の人達への感謝を忘れないで成長して欲しいです」



1年生からバスケットを始めたという、キャプテンの6年生、沖聡介さん。
「技術だけでなく、あいさつや靴を並べなど礼儀面で成長できたそうです。」

せとうちちょう



議会だより

第164号

平成 29 年 2 月発行

発行／鹿児島県瀬戸内町議会 編集／議会報編集委員会 〒894-1592 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地

安心・安全なまちづくりに
議員一丸となって
がんばります



副議長
向野 忍



議長
岡田 弘通

議会構成決まる



委員
岡田 弘通



委員
榊 藤光



委員
柳谷 昌臣



副委員長
中村 義隆



委員長
池田 啓一

総務経済常任委員会



委員
安 和弘



委員
向野 忍



委員
渡島 芳臣



副委員長
澤 佳男



委員長
元井 直志

文教厚生常任委員会

第4回(12月)定例会
★こんなことを決めました…P2
★一般質問(9名が登壇)…P3~9

委員
向野 忍

委員
中村 義隆

委員
澤 佳男

副委員長
元井 直志

委員長
池田 啓一

議会運営委員会

こんなことを決めました

改選後初の議会、第4回（12月）定例会は、12月12日～19日までの8日間の日程で開かれました。はじめに正副議長選挙、常任委員会・運営委員会委員の選任、各広域事務組合議会議員の選挙等を行い、新しい議会構成が決まりました。

また、専決議案2件、補正予算議案7件、条例議案6件、その他議案8件、議員発議1件の計24件の議案を審議し可決しました。

（主な議案等の要旨は次のとおりです。）

大島地区広域事務組合議会議員は、次のとおりです

消防組合議会議員に

向野 忍議員

農業共済事務組合議会議員に

元井 直志議員

介護保険一部事務組合議会議員に

中村 義隆議員

衛生組合議会議員に

池田 啓一議員

一般会計補正予算
（第3号）

主な内容は、「しま元氣プロジェクト費」にふるさと応援基金事業費として60,396千円。

また、「生涯福祉費」に23,779千円、「臨時福祉給付金（経済対策分）」支給事業費「52,681千円を補正、「地籍調査事業費」に23,447千円。「防災・安全交付金事業費」に10,086千円を追加、「辺地対策道路整備事業費」24,004千円、「社会資本整備総合交付金事業費」1,364千円（奄振）港湾建設費から13,924千円を減額しました。総額1億2110万7千円を追加しました。

町有財産の売却について

陸上自衛隊奄美駐屯地瀬戸内分屯地（仮称）の用地として、節子字684番地の一部の町有地を防衛省へ売却い処分をする。

公有水面埋立について

鹿児島県が施工する道路改築工事に伴い道路用地として造成する埋立地（大字久慈字伊目6番地から大字古志字浦ノ120番地乙に至る間の土地に接する県道敷きの地先公有水面）面積 2,469・23㎡の埋立になります。

路線認定について
（林道↓町道）

町道網野子峠線三叉路から町道嘉徳支線の終点間の林道嘉徳青久線を廃止して、町道に認定しました。

これは、国の補助事業で整備を進める為のものです。

固定資産評価委員の選任について

任期満了に伴い「町田重孝」氏・「久保浩康」氏「川井黎子」氏3名を引き続き選任いたしました。

監査委員に

澤 佳男議員

一般質問

第4回（12月）定例会では、9名の議員が町政全般にわたり、質問・提言を行ない議論を交わしました。一部を要約して、紹介いたします。

なお、一般質問の詳細については町立図書館にて「会議録」をご覧ください。



安 和弘議員

政治の原点 町民の生命と財産を守る

議員 節子・伊須集落の災害からの解消。災害対策について粘り強く取り組むべきと思いますが、どうお考えでしょうか。

町長 節子集落の災害対策については、平成30年度から実施予定の県営中山間総合整備計画に伴う集落説明会及び現地調査をし、平成29年度に県と国のヒヤリングにより事業採択の認可を得るようになっております。伊須集落については、今年の4月22日に議会総務経済委員の方たちと、現地調査を行ない、伊須集落に

おいても県営中山間総合整備事業を計画しており、今年の10月26日にワークショップとあわせて、事業説明会を実施したところであります。

災害対策における護岸のかさ上げについては、県と協議のうえ本事業で取り組むことになりました。



中村 義隆議員

観光振興について

議員 本町には、ガジュマル、アコウ（ホーキ）、テイゴ、マツなどの巨木、神木などがありますが樹高や樹齢、幹回りなどの案内看板がありません。パワースポットとして広く伝

えてはどうかでしょうか。

町長 現在、瀬戸内町の樹木として紹介されているものには、諸鈍のテイゴ、武名のガジュマル、油井のサキシマスオウノキ、於齊のガジュマル、西古見のテイゴ等があり、これらは観光パンフレットに掲載して案内をしているところです。

樹高や樹齢等の標識につきましては、掲示箇所もありましたが破損したり、無くなっているところもありますので、統一した形での案内板を検討したいと思

不妊治療費助成について

議員 不妊治療費は、自費がほとんどで一回のチャレンジで四十〜五十万を超える治療を保険適用外で行い、個人の負担が大

きいのが現状です。瀬戸内町独自の助成制度はできないでしょうか伺います。

町長 現在、本町におきましては不妊治療の保険適用外についての助成制度はありませんが、不妊治療を受ける際に必要な交通費及び宿泊費を助成しております。

本町独自の助成制度につきましては、不妊に悩む夫婦の不妊治療が推進されると共に精神的負担と経済的負担の軽減を図り、少子化対策を図るためにも助成制度は必要だと認識しておりますので、今後は相談窓口やサポート体制の充実を図りながら助成対象範囲や内容について検討してまいりたいと考えています。

健康増進について

議員 グラウンドゴルフ場建設については、同僚議

員からも再三要望してき
ましたが、そのたびに「検
討します」の答弁ですが、
どこまで計画されている
のかお伺いします。

教育長 グラウンドゴルフ
場につきましては、グラウ
ンドゴルフ連盟と政策推進
室・社会教育課との三者で
話し合いをいたしました。
その結果を踏まえ、要望に
お応えできるよう計画を進
めてまいりたいと考えてお
ります。

な意思決定ができる、ピラ
ミッド型の組織改革はで
きないでしょうか。

町長 機構改革については、
「事務改善審議会」を中心
に組織の合理化に向けて取
り組んでいます。その中に
おいて、補佐級等の人数が
多く、このことが逆ピラミ
ッドになる要因のひとつで
もあるとの分析等もでてい
ますので、適正な配置にな
るよう今後も努めていきたく
いと思います。

行政組織の機構改革に ついて

議員 事務の迅速、柔軟



藤光議員 榊

議員の長期研修につい
て

議員 企業業は人成りと
よく言われています。役場
職員を専門職員として育
てるために、大学での研修
を含め専門学校や先進地
での長期研修のお考えは
ないでしょうか。

町長 職員の研修等につき
ましては、実務研修の一環
として「大島支庁・奄美群
島広域事務組合・県後期高
齢広域連合事務局・鹿児島
県町村会」へ職員を派遣し
ています。今後も「県市町
村課」への研修派遣、人事
交流による県・専門学校・
先進地派遣については受け
入れ先の問題もありますが、
機会をとらえて取り組みた
いと思います。

町長 昨年の12月に公表し
た「瀬戸内町まち・ひと・
しごと創生総合戦略」の策
定に当たっては、個人や企
業等多くの方から企画提案
がありました。新たな企画
提案については、現時点で
はコンペ方式は考えていま
せんが、総合戦略に位置づ
けられるものは取り入れて、
実効性のある総合戦略とし
ていきたいと考えておりま
す。

企画提案型コンペの実 施について

議員 恵まれた自然を有
する本町は、意外性の中に
将来を切りひらくアイデ
ア等があるかもしれませ
ん。

企画提案のコンペによ
り若者が、将来を描き、や
る気を起こす環境作りは
必要と思いますが、お伺い
します。

町長 現在のフェリー料金
は、古仁屋から瀬相間が3
60円、古仁屋から生間間

議員 現在の瀬相港行
き・生間港への乗船料金に
違いがありますが、新造船
においても料金は据え置
きでしょうか、お伺いた
します。

新造船「フェリー」かける まの料金について

議員 現在のフェリー料金
は、古仁屋から瀬相間が3
60円、古仁屋から生間間

町長 現在のフェリー料金
は、古仁屋から瀬相間が3
60円、古仁屋から生間間

が270円となっております。
この料金を平成29年4月
1日から、一律360円と
する一方、加計呂麻島在住
の方々につきましては、9
0円の離島割引を適用し2
70円とする方向で、現在、
国及び県と協議を重ねてお
ります。

議員 瀬相待合所管理人の長
期にわたる勤務につい
て



佳男議員 澤

議員 瀬相待合所管理人
の募集方法について、さき
ほどの答弁では今まで通
りやうていくということ
ですが、同じ人物が23年

という長期間、その仕事を独占しているという現状については、このように考えているのですか。

副町長 公募という、ある意味公平な形での募集方法のなかで、その結果として長年同じ方が従事しているということであり、その結果のみをもって募集方法のあり方の是非を問うということには無理があるのではないかと考えています。従事されている方に関して町民から苦情があるとか、対応に問題があるとかいうことであればそれなりの対応も必要であると考えますが。

めにも、期限を切って上限を設けるべきではないのか、と質問しましたが、それも考えないということですね。

商工観光課長 これは単年度募集であり、毎年2月に広報誌等で町民に周知して、その年の4月から翌年3月までの一年間、という限定で募集をしています。

議員 一年ごとの契約だから、何年続けてもかまわないというのは、わたしはちょっと違うような気がします。

商工観光課長 ほかに応募する方がいれば、こちらで選考等をして決定したいと考えていますが、これまで一名しか応募がなかったのでも、たまたまこういう長期間にわたって業務していた

議員 わたしは、以前この質問をしたときに、なぜ加計呂麻在住でなければいけないのか。

同一人物が長期にわたって勤務するのを防ぐた

だく、という結果になっていきます。

議員 いまは、その職に就いている人がいるから、他の人が応募しない。

しかし、たとえば10年なら10年の年限がきてその人がやめたら、すぐに次の人が応募するでしょう。そういうものだ、わたしは思います。その辺のことも考えるべきだと思います。

23年たっても、それでもかまわないというのであれば、30年でも40年でも、一人の人物がその仕事を独占することにつながるのではないかと思います。

わたしは、その仕事をやりたいと思うている人は町民の中にいくらでもいる、と考えています。ですから、その仕組みをつくっ

ている町のほうが、そういう町民の気持ち(忖度)をそんたくして、もっと考えるべきではないかと思えます。



渡島 芳臣議員

町政について

議員 給食センターを清水地区に建設する方針を決定しましたが、予定地を購入されたのか、不動産鑑定の見積額を伺います。

教育長 給食センターを清水地区に建設する方針を決定しましたが、教育委員会としましては、用地の取得については、町長部局が進めているところであり、用

地の取得と登記完了の結果を待っている状況であります。

議員 防災センターの建設は、補助事業の名称が変更されていますが、この内容、施設建設の進捗状況、住民説明会は行われたのか、お尋ねします。

町長 名称変更については国土交通省への陳情活動の結果、社会資本整備総合交付金事業の基幹事業である休憩施設整備事業として採択されています。施設建設の進捗状況については本年十一月二十一日に建設検討委員会の承認を得て、基本設計が完了したところであります。住民説明会については、町広報誌二月号においてお知らせするとともに、毎年四月に開催される囀託員会において施設の概要を

説明し、各集落民及び市街地の方々への周知をお願いしたいと考えております。

結しました。

議員 節子養豚団地に関して町との賃貸契約書の解除を通知し、その後、解除通知を取下げた経緯、新たに確約書の締結、その後、本契約書を締結した経緯を伺います。

町長 解除通知の後、農業生産法人よりの賃貸契約解除に対する異議申立書が提出されました。お互いに合意に至ることが不可欠であると判断し、解除通知書の取り下げを通知しました。

町長 確約書締結につきまして交渉は難航し、これ以上遅れるようであれば部隊配備の白紙化の恐れもあり、損失補償額三千万円、営業移転用の土地として町有地を譲渡する内容の確約書を締

議員 百円バス運行を十月より試験運行を始めましたが、町民は当初から批判的でした。観光客が利用しにくい時間間隔、全町民が恩恵を受けられない不公平感、利用できない地区からは相当不満が出ています。この事業を全路線で実施すると、収入率は下がり県補助金がカットされ毎年およそ一億円余りの一般財源の持ち出しとなります。それでも続けて行くのか、町民の評価をお尋ねします。

町長 試験運行の結果をみて検討いたします。町民からは時間帯の変更や増便を望む声が多くあります。

議員 少子化対策について乳幼児医療費助成

を中学校まで拡大出来ないか伺います。

町長 平成29年度から実施出来る様進めているところであります。

議員 学校給食費の無料化を早急に出来ないか伺います。

教育長 今後の財政状況を勘案して検討してまいります。

環境整備について

議員 加計呂麻地区の道路周辺危険個所の伐採計画を伺います。

町長 緊急性の高い路線から随時伐採を実施しております。

て商店街の活性化について

議員 日曜日の商店街をはじめ、市街地店舗が軒並み休んでおりますが、この対策について伺います。

町長 古仁屋中央通り会が中心となって実施いたしましたアンケート調査におきましても、商店街の「日曜・休日休業」に対する意見が最も多く寄せられています。

本町の商店街は、個人営業、家族経営の店舗が多く、都会と比べて勤務体制等が整っていないことはいなめませんが、町と致しまして、今後の世界自然遺産登録や近畿圏からの格安航空機（LCC）の就航なども予定されていることから、増加する観光客等への対応も含めた日

曜・祝日の開店について、商工会に協力をお願いしていく考えであります。

議員 市街地の駐車場が少ない問題について伺います。

町長 市街地の駐車場につきましても、これまで市街地商店街の大きな課題として取り上げられてきましたが、近年、バニラエアを利用した観光客の大半がレンタカーを使用しており、市街地における駐車場問題は喫緊の課題となっております。

また、古仁屋通りの住民アンケート調査（862名）によりますと、商店街への不満及び商店街へ整備してほしい施設として「駐車場・駐輪場」が最も多い意見となっております。町といたしましても、



柳谷 昌臣議員

設置場所や広さ、利便性、維持管理運営など具体的な解決策について、通り会や商工会と連携しながら対策を進めていきたいと考えております。

チームせとうちについて

議員 鎌田町政におかれましては「チームせとうち」を掲げて町民、郷友会、役場職員が一体となつての街づくりを目指していると思いますが、具体的な連携があるのか、また今後、三者それぞれに期待することがあれば伺います。

町長 私は、就任以来、「チームせとうち」を旗印に町政刷新に取り組んでおり、その根幹を成す政治姿勢が「町民主体の政治」であることから、これまで町

民・郷友会・役場職員と一体となって「町づくり」に努力してまいりました。

具体的な連携については、「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定、「奄美南部大島医療介護連携協議会」の立案を町民との協働により進めています。

「ふるさと納税」や「企業誘致」等については各郷友会の協力を得ながら税収向上や誘致に努めております。

今後、三者に期待することについては、これまでと同様に、「大切なふるさと」を共に守り育てていきたいと考えており、共に手をたずさえ本町の発展のためにご尽力を頂きたいと願っております。

今後においても人と人の大切な繋がりにより「チームせとうち」はより大き

く成長していくものと確信しております。



元井 直志議員

農業用ハウスの整備について

議員 これからの整備計画はどうか

町長 これからの整備計画については、平成29年度事業において国庫事業、農業創出緊急支援事業（条件整備事業）で25a、阿木名・嘉鉄地区に計画しております。県単事業、農業農村活性化推進施設等整備事業（産地づくり）で、4a阿木名地区に計画しております。

議員 リース計画はどうか

町長 リース計画につきましては、現在のところ計画はありませんが、先例地域の調査等を行い検討してまいります。

議員 費用的な面はどうか

町長 現在、町が導入している施設で事業費は10a当たり1,500万円から2,200万円になります。国庫補助事業の補助率は国60%、県16%、町10%、補助事業者14%となります、県単事業の補助率は県50%、町20%、補助事業者30%となります。

議員 農地の整理について
不在地主対策について

町長 本町においては、相続登記が進まず不在地主が多い状況にあります。農地中間管理事業等に係る優良農地については相関図を作成し、農地中間管理機構を通して担い手へ賃貸借を実施しております。

議員 耕作放棄地対策について

町長 現在、遊休地の開墾に取り組んでおり過去3年間の実績は、平成26年度開墾面積実績1・0ha、平成27年開墾実績1・4ha、平成28年度11月現在3・4haが開墾され、さとうきび、飼料用の草、果樹等が栽培されております。今後も遊休農地の開墾に積極的に取り組んで参ります。

議員 農業公社について

町長 現在、近隣の農業公社を設立した市町村の取組み状況等を調査し研究を行っております。

今後、農業公社・農業生産に取組む法人の設立に向け方向性の検討に取組んでまいります。



池田 啓一議員

町の将来について

議員 給食センター建設計画の当初から現在に至るまでの説明と今後について伺います。又上水道との関連についてお聞かせください。

町長 平成28年5月に役場関係部署の職員で構成する

「瀬戸内町立学校給食センター」建設プロジェクトチーム（以下「PT」）を設けて建設候補地について協議がなされました。

当初から、「清水文化村構想」の一部として清水が候補地になっていましたが、給食センターは毎日1日当たり40㌔から50㌔の水を使用することが分かり、簡易水道では集落が水不足になる恐れがあるという協議の結果として、場所については検討することになりました。

6月の第2回PTで候補地を瀬久井として提案されましたが、当該地が都市計画の用途地域制限区域であったことが分かったため、用途制限の変更手続きについて他県を含めた事例調査をするように指示がありました。現在進行中の上水道事業を

整備のうえ、清水地区ということで内定しました。

水道課に今後の計画について説明を受けたうえでプロジェクトチームとして候補地を清水地区と決定いたしました。

用地の取得等が完了しましたら、調理機器を含めた全体設計や補助金申請を行い、建設に向けて進めていく予定であります。

町内の環境整備について

議員 コミのポイ捨て禁止条例の計画は、どうなっていますか。

町長 国・県及び各市町村と協議をしながら進めていきたいと考えております。

議員 町内の海水の透明度の悪化等、海の環境対策を伺います。

町長 汚れた生活排水を防止するためには、合併浄化槽の推進や工事現場から流出する、赤土防止対策を検討する必要があると考えます。

魚類養殖に関する環境対策につきましては、瀬戸内漁業協同組合漁場改善計画に基づき、漁場環境保全に配慮した養殖漁業を推進しており、今後も瀬戸内漁業協同組合を通じ、養殖業者へ適正な漁場環境保全を図るよう指導してまいります。

農業振興について

議員 加計呂麻に計画中の第三セクターについてお聞かせください。

町長 今後、農業公社・農業生産に取組む法人の設立に向け方向性の検討に取組んでまいります。

議員 脱葉機を各集落ま

たは生産組合等に配布の考え方はないのか伺います。

町長 現在、製造メーカーが脱葉機の製造を休止しており、製造状況を確認しながら検討してまいります。



向野 忍議員

子ども・子育て支援について

議員 一時預かり事業（ママ・サポ・スマイル）、放課後児童健全育成事業（古仁屋児童クラブ）に対する支援等について伺います。

町長 鹿児島県子ども・子

育て支援事業補助金交付金を活用しながら、それぞれの事業所に対して、運営面や施設整備等にもサポートしてまいりたいと考えています。

議員 運営費等が補助枠を超えた部分について、町長の子育て支援の政策予算として支援する考えはないか伺います。

町長 国の補助制度や受益者の自助努力も含めて必要性に応じて助成していきたいと思います。

議員 児童・生徒の医療費、給食費の無料化について、その後どうなったのか伺います。

町長 医療費の無料化については、平成29年度から実施できるよう準備を進めて

いるところであります。給食費については、今後の財政状況を勘案して検討を続けてまいりたい。

与路島・清島・加計呂麻島の救急医療体制について
議員 奄美ドクターヘリとの連携について伺います。

町長 県立大島病院を基地として、本町まで15分圏内で指定したランデブーポイントに飛来してきます。救急車、救急艇よりも早く到着し、搭乗医師等が救急救命士等より先に傷病者と接触し搬送することになります。本町では、各地区の囃託員、消防団員を連絡員として配置し奄美ドクターヘリとの連携を図ることと致しました。

議員 救急艇「おおとり」の建造予定について伺います。

町長 町内に離島三島を抱えていることから、これまでどおり救急艇「おおとり」は必要不可欠であるため、平成28年度に基本設計、平成29年度に奄振事業に要望を挙げ、平成30年度を予定として新造船建造を考えております。

議員 与路常駐看護師不在に対する対策について伺います。

町長 大阪在住の女性看護師が年明けに来られる予定をしており、与路地区の看護師不在は解消されるものだと思います。

議員 防災対策について
防災無線・FMラ

ジオの難聴解消対策の進捗状況について伺います。

町長 国の平成27年度補正予算奄美群島成長戦略推進交付金事業の採択を受けて、屋外拡声子局の未整備地区及び、難聴地区となっていく世帯、公共施設を対象として本年9月末までに戸別受信機95台の設置を完了しております。今後においても、防災無線の受信精度の向上と更なる情報伝達の整備に努めてまいります。



◆新しい議会構成のもと、町民の皆様の負託に応えられるよう、議員10名一丸となって頑張ります。

◆議会報編集委員会も、主に一般質問や委員会活動を中心に議会の状況を皆様にお届けできますよう、限られた紙面ではございますが、精一杯取り組んでまいりますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

◆季節の変わり目、健康にはくれぐれもご留意ください。皆様のご健勝を祈念いたします。(委員一同)

議会報編集委員会

委員長	澤	佳男
副委員長	元井	直志
委員	岡田	弘通
委員	池田	啓一
委員	中村	義隆
委員	町田	孝明

編集後記

世界遺産

「奄美・琉球」を世界自然遺産へ

Vol 26

■お問い合わせ先 瀬戸内町立図書館・郷土館 ☎0997-72-3799
奄美野生生物保護センター ☎0997-55-8620



減速帯（町内2カ所）
凹凸でスピードを減速させる



2017年1月26日（木曜日）
町内県道で交通事故にあった
アマミノクロウサギ

「希少野生生物の交通事故について・・・」
みなさんは、アマミノクロウサギなどの希少野生生物達が交通事故にあっていることをご存知ですか？
残念なことに、瀬戸内町でも実際に交通事故が発生しています。近年これらの動物達の生息域が拡大してきており、数も回復傾向にあることなどから県道での交通事故も多発しています。
被害にあっている動物はアマミノクロウサギだけではなくありません。ケナガネズミやアマミトゲネズミ、カエルやイモリ、鳥類も交通事故にあっています。夜間、車を運転する際には十分気を付け、安全運転を心がけましょう。
もし、道路上で死亡している野生生物を発見したら、大和村の奄美野生生物保護センター、または瀬戸内町立図書館・郷土館までご連絡ください。

特別弔慰

戦没者等のご遺族の皆様へ 第十回特別弔慰金請求申請はお済でしょうか？

戦後70周年（平成27年）に当たって、戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給するものです。

■支給対象者

平成27年4月1日において、戦没者等に係る公務扶助料、遺族年金等の年金給付を受ける権利者がいない遺族のうち、どなたかお一人。

※「遺族」とは、戦没者等の死亡当時に既に生まれていた遺族（子は戦没者等の死亡当時の胎児を含む）で、三親等内親族に限られ、法律により支給順位や要件が定められています。

■支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

■請求期間 平成27年4月1日から平成30年4月2日まで ※期間を過ぎると受けることができません。

■申請窓口 保健福祉課 保健福祉係 ☎0997-72-1068（内線135・208）

委託募集

平成29年度観光施設清掃作業員を募集します

商工観光課では、観光施設の維持管理のため清掃人夫と委託契約を行い観光施設の管理を行ってまいります。
平成29年度の観光施設清掃人夫を新たに募集します。

■募集方法

- ①平成29年4月1日現在で満年齢18歳以上
- ②瀬戸内町に住所を有している者
- ③町税及び使用料に滞納がない者（同一世帯含む）
- ④草刈り機・チェーンソーの資格を有する者

■応募期間

平成29年2月24日（金）～平成29年3月10日（金）まで（土・日を除く）※郵送可、当日消印有効

■応募方法

所定の申込書兼履歴書を商工観光課へ提出
※申込書兼履歴書は、商工観光課観光係で配布しています。

■清掃内容

- ・公園内伐採清掃・観光施設維持管理
- ・観光施設周辺伐採清掃・景勝地伐採
- ・公園内伐採清掃・戦跡周辺伐採
- ・戦跡公園周辺伐採清掃・その他景勝地伐採等

■募集人員 4名

■採用方法 書類審査による

■お問い合わせ先 商工観光課 観光係 ☎0997-72-1115

作業員募集

平成29年度道路伐採作業員（加計呂麻地区）を募集します

■応募資格

- ① 瀬戸内町（加計呂麻地区）に住所を有している者
- ② 年齢（平成29年4月1日時点で満年齢18歳以上65歳未満の者）
- ③ 町税及び使用料等に滞納がない者（同一世帯含む）
- ④ 伐採資格を有する者

■応募期間

- 平成29年3月1日（水曜日）から平成29年3月24日（金曜日）まで（土日、祝日は除く）
- ※郵送可、3月24日（金曜日）消印有効

■申込手続

所定の申込書兼履歴書を建設課土木施設維持係へ提出のこと。

（申込書兼履歴書は、役場建設課で配布又は瀬戸内町ホームページからダウンロードできます。）

■採用方法

書類選考により実施

採用者には別途通知いたします。

■雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日まで

■職種 道路伐採

■その他

募集人員（4人）・（月15日）雇用

詳細は、建設課土木施設維持係へお問い合わせください。

■書類提出先

〒894-1592 瀬戸内町古仁屋船津23番地
瀬戸内町役場建設課 土木施設維持係

■お問い合わせ先 建設課土木施設維持係 ☎0997-72-1197

第25回奄美シーカヤックマラソン in 加計呂麻大会の申し込みが始まります！

大会公式ホームページ
<http://sk-amami.com>

- 主催 瀬戸内町
 - 開催日 2017年7月2日（日曜日）
 - 参加費 一般1万円、小中高校生5千円
 - 申込日 3月1日（水）～4月28日（金）
- ※締切後のご入金、受付はできません。
※商工観光課でも受付しています。

■お問い合わせ（土日・祝日を除く）

- ①大会に関するお問い合わせ
商工観光課内「大会事務局」☎0997-72-1115
- ②申込に関するお問い合わせ（午前9時半～午後5時半）
㈱ファインシステム☎079-420-6663

火災予防

平成29年春季火災予防運動が実施されます

「消しましょう その火その時 その場所を」を統一標語に、春の火災予防運動が平成29年3月1日（水曜日）から7日（火曜日）までの1週間、全国で展開されます。気候はまだ肌寒く、ストーブ等火気の取扱が多い時期ですので火の元の取り扱いには十分注意しましょう。また、火災予防運動に伴い、市街地の火災予防訓練を実施しますので、町民の皆様のご協力をお願いします。

■「火の用心7つのポイント」3つの習慣、4つの対策

- ①寝たばこは、絶対やめる！
- ②ストーブは、燃えやすい物から離して使用する！
- ③ガスコンロなど火の元のそばを離れるときは、必ず火を消す！

④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

⑤寝具・衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎物品を使用する。

⑥火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。

⑦お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る。

■簡易宿泊施設及び民泊等における消防設備について

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」世界自然遺産登録に伴い、簡易宿泊施設等が増えていく中で、営業に際し消防設備が必要となります。

消防設備は、敷地面積・収容人数等により設備が異なりますので、簡易宿泊施設及び民泊等をお考えの方はお気軽に消防へお問い合わせください。

名瀬開庁

■お問い合わせ先 福岡入国管理局鹿児島出張所 ☎099-222-5658

「名瀬審査室開庁予定日（平成29年）」をご案内します

奄美群島内に在留する外国人に係る在留手続等の業務について、平成11年4月以降、「名瀬審査室」を開設して対応しております。つきましては、左記のとおり本年の開庁予定日をご案内します。

■名瀬審査室の場所

奄美市名瀬入舟22-1 名瀬港湾合同庁舎3階

■注意事項

- ①天候によっては、開庁日又は開庁する時間帯が急きよ変更されることもありますので、状況に応じて上記お問い合わせ先まで確認願います。
- ②各種申請手続き及び必要な資料等の相談については、上記お問い合わせ先まで照会願います。

■名瀬審査室開庁予定日（平成29年）

開設時間	第1日目 午後2時～午後5時半	第2日目 午前9時～正午
1月	10日(火)	11日(水)
2月	13日(月)	14日(火)
3月	13日(月)	14日(火)
4月	10日(月)	11日(火)
5月	8日(月)	9日(火)
6月	12日(月)	13日(火)
7月	10日(月)	11日(火)
8月	7日(月)	8日(火)
9月	11日(月)	12日(火)
10月	10日(火)	11日(水)
11月	13日(月)	14日(火)
12月	11日(月)	12日(火)

瀬戸内町青少年育成基金へご寄付がありました

「日本基督教団瀬戸内教会 かな保育園」様から一金5千円のご寄付をいただきました。
 「昭和37・38・39年同窓生一同」様から一金3万円のご寄付をいただきました。
 「瀬戸内ケーブルテレビ 株式会社」様から一金3万円のご寄付をいただきました。
 青少年健全育成活動のための財源として大切に運用させていただきます。ご寄付ありがとうございます。

■お問い合わせ先 社会教育課☎0997-72-2905

鳥獣対策

平成29年度鳥獣被害対策実践事業
 （イノシシ侵入防止柵）の要望について

■事業の目的

鳥獣による農作物への被害を防止するため、国の鳥獣被害対策実践事業を活用し、農家自らが侵入防止柵（金網柵）の「自力施工」を行い、効果的な鳥獣対策に取り組むことを目的とします。

■事業内容

自力施行による侵入防止柵（金網柵）の整備（直営施工方式）

■事業の導入条件

- ①町重点振興品目【さとうきび・たんかん・津之輝・アボカド・パッションフルーツ・カボチャ・小ギク・肉用牛（牧草）】を栽培していること。
- ②専業及び兼業農家であること。（農家台帳への登録）
- ③農地については自己所有名義、若しくは利用権の設定が確実にされていること。
- ④農業委員会の耕作証明書が発行できること。
- ⑤柵の設置を自力施工で行えること。
- ⑥町税、各使用料に滞納がないこと。
- ⑦申請時に耕作が確実に行われていること。

■申込方法

右記の条件を満たしたうえで、要望する圃場の延長数（m）を実測し、集落囑託員へ平成29年4月28日（金曜日）までに提出してください。

■お問い合わせ先 町民生活課国民年金係 ☎0997-72-1060

納付方法

年金コーナー



■国民年金保険料は口座振替がお得です
国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用できます。
口座振替は、現金納付よりも割引額が大きい6カ月前納・1年前納・2年前納や、月々50円割引となる早割制度が用意されています。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または最寄りの年金事務所へお申し出ください。

■国民年金保険料はクレジットカードで納付できます

平成29年4月からは、新たにクレジットカード納付でも2年前納が利用できるようになります。ますます便利な納付方法になります。

ただし、有効期限を迎えるクレジットカードの場合、更新時に改めて手続きが必要な場合がありますのでご注意ください。

クレジットカードをご希望の方、またはクレジットカードの有効期限を迎える方は、最寄りの年金事務所へお問い合わせください。

■電子納付 (Pay-easy) の利用

Pay-easyなら、自宅や外出先から、夜間や休日でも納付ができます。

納付書に記載されている「収納機関番号」、「納付番号」、「確認番号」をPay-easy対応のATMかインターネットバンクの画面に入力するだけで納付ができます。

ただし、コンビニエンスストア内に設置されている複数の銀行に対応しているATMでは利用できませんのでご注意ください。

■お問い合わせ先 商工観光課 商工労政係 ☎0997-72-1115

織工募集

瀬戸内町大島紬技能者養成所の
織工を募集します

瀬戸内町では、大島紬の振興を図るため、大島紬技能養成所を設置し、技術指導を行っています。

■募集人員 織工 若干名

■入所資格

町内に居住する満16歳以上の初心者で、瀬戸内町大島紬協同組合の推薦を受けた者。

■養成期間 原則として1年間とする。

■奨励金の支給

養成期間中は、予算の範囲内で奨励金を支給する。

■歩合給の支給

養成期間中は、織り賃の8割に相当する歩合給を支給する。

■募集のお問い合わせ・申込先

瀬戸内町大島紬協同組合(瀬久井)

☎0997-72-3675

ブログ・瀬戸内紬組合 機の音ブログ

<http://setouchitsumugikumiai.amamin.jp/e634736.html>

男の家庭菜園 in カケロマ

苗植え講座やレトルト簡単クッキング

今回の教室は、日曜日に開催します。多くの方の参加をお待ちしています。



■対象者 加計呂麻島在住の30歳以上男性

■場所 加計呂麻島展示・体験交流館

■日時 平成29年3月5日(日) 午前10時～正午

■内容 農林課による苗植え講座
レトルト食品を使った簡単クッキング
健康相談

■募集人数 10名

■お申込みは 保健福祉課

☎0997-72-1068 担当(西田、田村)まで

KAKEROMARKET

カケロマーケット

2017. 3. 18 (土) 開催!

加計呂麻島で
フリーマーケット

▼前回の様子。餅投げ抽選会、白熱しました笑



ステージ出演や、一緒に盛り上げてくれる実行委員「カケロマーケット隊(通称…カケット隊)」も大募集。

たくさんの方のご来場、お待ちしています!



▲瀬相港に20店舗集まりました!

1月14日(土)に瀬相港にて開催された「カケロマーケット」。強風の中、20店舗出展いただき、ライブや餅投げ抽選会なども盛り上げいただきました。本当にありがとございました。

第2弾は諸鈍の加計呂麻島展示・体験交流館にて開催いたします!今回も衣服、雑貨、手作り品、お野菜はもちろん、リラクゼーションスペースや、ライブやダンスなどステージイベントもあります。フリマ出店・ステージ出演も募集中。楽しい1日を一緒に作りましょう!

出店について

- 募集店舗数 25店 ※先着順となります。
- 出店料 1店舗あたり500円
- 広場スペースにて机かレジャーシート、または駐車場での車両出店となります。
- スペース内の装飾、タープ、イス等の持ち込みは自由です。
- 会場室内に休憩スペースを設けます。また調理室の利用も可能です。

開催概要

日時:3月18日(土)10:00~15:00 (生間行き海上タクシー9:00,10:15 フェリー11:40)

場所:加計呂麻島展示・体験交流館 (生間港 徒歩20分)

お問い合わせ

MAIL: setouchi.chiikiokoshi@gmail.com
TEL: 080-9245-6980 担当:長(おさ)

出店申し込み、ステージ出演、カケット隊へのお問い合わせは、こちらまでメールかお電話にてご連絡ください。

主催:瀬戸内町地域おこし協力隊(担当:長、中村)

国保切替

平成29年度国民健康保険被保険者証の切替が始まります

■切替期間

平成29年3月27日(月曜日)から平成29年4月7日(金曜日)まで

■切替場所

①古仁屋市街地(大湊、春日、松江、船津、高丘、宮前、瀬久井東西)にお住まいの方

役場1階保健福祉課(国保窓口)

②市街地以外にお住まいの方

各集落の嘱託員が切り替えを行います。

※集落により切替方法が異なります。お住いの地区の嘱託員にお問い合わせください。

■持参するもの

①国民健康保険被保険者証(有効期限が平成29年3月31日のもの)

②印鑑(シャチハタ不可)

※被保険者証の切替に伴う準備期間があるため、3月中に国保税を完納された世帯(特に金融機関での支払いの場合)は、完納確認が遅れるため、行き違いが生じてしまいます。

恐れ入りますが、切替の際に必ず完納された領収証をご持参ください。

■学生の被保険者証について

町内に住所がある学生の被保険者証(マル学保険証)については、4月1日以降に役場窓口にて切替を行います。

・持参するもの

①在学証明書(新学・新学年を確認するため、4月1日以降に学校より発行された証明書に限る)

②国民健康保険被保険者証(有効期限が平成29年3月31日のもの)

③印鑑(シャチハタ不可)

■注意事項

※75歳以上(65歳以上の障害認定者を含む)の「後期高齢者医療制度」の被保険者証については、8月が切替となります。

※70歳~74歳の「高齢受給者証」(ピンク色)は、8月が切替となります。

■後発医薬品(ジェネリック医薬品)の利用促進にご協力をお願いします

わが国では少子高齢化が進み、国民医療費の増加が問題となっていますが、その3割を薬剤費が占めます。

私たちの健康と安心を支える、「国民皆保険制度」を支えるためにジェネリック医薬品の利用にご協力をお願いします。

※後発医薬品とは…新薬(先発医薬品)と効果が同じと認められた薬です。

■お問い合わせ先 保健福祉課 保健予防係 ☎0997-72-1068 (担当：中島、義田)

ドック申請

平成29年度人間・脳・がんドック受診の補助申請が開始されます

ご希望の方は、左記の条件をご確認の上、直接病院に予約をしてください。病院へ予約をした後は、4月10日(月曜日)以降に申請を行ってください。なお、4月1日～9日に病院へ予約した場合は、受診日前日までに随時受付します。

■各ドックの対象期間
平成29年4月1日から
平成30年1月31日まで

■申請受付場所
役場1階 保健福祉課
保険給付係(国保窓口)

■持参するもの
①被保険者証
②印鑑(シャチハタ不可)

■注意事項
平成29年度内に特定健診の各種ドック、または集団健診(特定・長寿健診)のどちらか1回のみが補助対象となります。
複数受診した場合は、2回目を受診した健診が全額自己負担になる場合がありますので、ご注意ください。

■瀬戸内町国民保険加入されている方の場合

対象者(下記①、②の条件を満たす者)			
①平成28年度までの国民保険税を完納した方、②30歳～74歳までの方			
ドックの種類		自己負担額	医療機関
人間ドック	1日	18,000円	県立大島病院、名瀬徳洲会病院、瀬戸内徳洲会病院
	2日	30,000円	奄美中央病院、厚生連健康管理センター、厚生連病院
脳ドック		18,000円	県立大島病院、名瀬徳洲会病院、厚知脳神経外科病院
がんドック	PETドック	70,000円	厚地記念クリニック
	PET/CTドック	90,000円	厚地記念クリニック

■後期高齢者医療保険加入されている方の場合(人間ドックのみ)

対象者(下記①、②の条件を満たす者)			
①平成28年度までの後期高齢者医療保険料の完納者、②75歳までの方			
ドックの種類		自己負担額	医療機関
人間ドック	1日	18,000円	県立大島病院、名瀬徳洲会病院、瀬戸内徳洲会病院
	2日	30,000円	奄美中央病院、厚生連健康管理センター、厚生連病院

高血圧が気になるあなたへ

高血圧教室を開催します！



遺 伝だから、薬を飲んで
いるからとあきらめ
ていませんか？ちょっとした
コツで高血圧症を改善、予防
して健康な血管を手に入れま
しょう！

■対象者 国民健康保険加入者で30歳以上の方

■場所 役場3階 会議室

■日時 平成29年3月8日(水)
午前9時30分～午後1時

■内容 高血圧症を改善予防する方法
昼食試食会

■募集人数 10名

■お申込みは 保健福祉課

☎0997-72-1068 担当(西田・田村)まで

1月8日(日) 絆でつなぐ

町制施行60周年記念第41回町駅伝大会が開催されました

古仁屋市街地を舞台に毎年開催される、駅伝大会。今年も12チーム、120名の選手が参加しました。優勝は、9区3位から怒涛の追い上げで10区1位になった篠川チームです！おめでとうございます。また、船津チームは前回大会から4分20秒を更新する躍進賞となりました。

■順位

1位篠川チーム 1時間22分52秒、2位船津チーム 1時間23分8秒、3位実久チーム 1時間24分44秒、4位松江チーム 1時間25分11秒、5位春日チーム 1時間25分26秒、6位瀬久井西チーム 1時間26分7秒、7位瀬久井東・清水チーム 1時間26分21秒、8位山郷チーム 1時間26分25秒、9位大湊・須手・手安チーム 1時間30分21秒、10位嘉鉄チーム 1時間30分43秒、11位油井チーム 1時間32分12秒、12位高丘チーム 1時間35分24秒

■区間賞

1区 (小学生男子、1,450m) 沖 聡介、嘉鉄5分22秒
 2区 (50才代、806m) 泉 浩也、油井2分49秒
 3区 (中学生男子、2,900m) 菱沼大晟、山郷10分11秒
 4区 (小学生女子、1,450m) 太田 杏渚、油井6分26秒
 5区 (一般B、2,900m) 村田 丈尚、実久10分57秒
 6区 (40才代、1,450m) 堀 雄治、油井5分4秒
 7区 (中学女子、1,450m) 静島 なのは、嘉鉄5分21秒
 8区 (高校・一般女子、1,450m) 加藤 美友、瀬久井東・清水5分28秒
 9区 (高校男子、3,564m) 渡 智大、瀬久井東・清水12分43秒
 10区 (一般A、3,564m) 長谷川 誠、篠川11分43秒



1月13日(月) 災害に備えて



災害時における電気設備等の応急対策に関する協定を締結

瀬戸内町と約60事業所が加盟する、大島電気工事業協同組合は、「災害時における電気設備等の応急対策に関する協定」を締結しました。(写真左「高田幸三理事長」、写真右「川畑公明副理事長」)

この協定は、災害時に町の要請を受け、優先的に公共施設の電気工事を行うものです。

高田幸三理事長は、「各地で災害が発生する中、早期に復旧ができるよう、体制を整えていきます」と語ってくれました。

1月6日(土) まちを守る



平成29年瀬戸内町消防出初式が開幕された

雨天となり、古仁屋小学校体育館で開催された、瀬戸内町消防出初式に消防団や関係者など約120名が参加しました。

餅投げや消防訓練が予定されていましたが、消防、救急車両13台による消防パレードと表彰伝達式のための開催となりました。

表彰では、消防職員や団員ら計23名が表彰され、昨年9月に救急活動を支援した、(有)奄美養業篠川支店へ感謝状が授与されました。

1月16日(月) せとうち創生、始動。



瀬戸内創生プロモーターのたのしい

瀬戸内町は、地方創生政策への助言や提言をいただく「瀬戸内創生プロモーター」を新設しました。

その第一号として、公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟代表、緑健児氏を委嘱しました。緑氏は、阿木名集落出身で様々な分野で活躍されています。委嘱式では、委嘱状の交付と名刺を贈呈しました。

緑氏は「町の発展のため、いろんな出会いを大事にしていきたい」と語ってくれました。

1月15日(日) 女性団員活躍中!



加計呂麻島で消防団防火た

瀬戸内町消防団(金久修団長)の女性団員ら7名による、防火訪問が加計呂麻島の5つの集落で開催されました。昨年8月の請島・与路島実施に続き、2回目の開催となりました。

団員は避難対策や電球などの配線状況など様々な項目を点検しながら、火災を未然に防止するアドバイスを行いました。

瀬戸内町長の浜田さんは、「女性団員の訪問で住民が安心していました。これからも続けてほしい」と語ってくれました。



古高だより

自主自立 敬愛和協 明朗端正 勤勉誠実

鹿児島県立古仁屋高等学校
〒894-1508
鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋 399 番地 1
[TEL]0997-72-0034 [FAX]0997-72-0057
<http://koniya.edu.pref.kagoshima.jp/>

加計呂麻遠行

2月3日に加計呂麻遠行が実施されました。当日は天気にも恵まれ、参加した生徒全員が時間内にゴールし、女子では、2年生の岩木 香月さんが新記録を出しました。また、今回の加計呂麻への移動手段として、町の協力のもと旅客船4隻を準備していただきました。ありがとうございました。



職員コメント
「亜熱帯の森に抱かれ、気持ち良く走ることができました。」



男子の部1位 渡 智大さん
記録 1時間34分26秒
「来年は新記録目指して2分早くゴールします！坂道が辛かったけど、自然を楽しめました。来年も楽しく遠行したいです。」

女子の部1位 岩木 香月さん
記録 2時間8分11秒
「新記録を目指して頑張りました。本当に出るとは思っていませんでしたが、新記録が出てうれしかったです。」

生徒コメント
・長い道のりで辛かったが、海を見てリフレッシュした。
・最初は色々話していたが、最後は無言でゴール。
・いつもあまり歩かないので新鮮だった。(加計呂麻の生徒)

県立高校進学指導支援事業公開授業(数学)

1月30日に本校で1年生数学の公開授業が行われました。内容は「条件付き確率」で、グループに分かれてゲームをしました。そしてそれがどのような確率で起こるのか話し合っ



武道館の改修が終了しました!



平成29年度から一般の方にも施設開放(19:30~21:30)しますので、御利用いただきたいと思います。(詳しくは本校事務室へお問い合わせください。)

3月1日(水)
第67回卒業式



新人戦及び選手権結果

サッカー 1回戦 古仁屋 0-12 鹿児島
男子バスケットボール 2回戦 古仁屋 79-43 吹上
3回戦 古仁屋 45-61 鹿児島
女子ソフトテニス (合同チーム)
1回戦 古仁屋・鹿児島工業・串木野 1-2 川内B
柔道(個人) 1回戦敗退

女子バスケットボール ベスト16
(奄美高校との合同チーム)
1回戦 古仁屋・奄美 75-68 龍桜
2回戦 古仁屋・奄美 55-38 鹿児島南
3回戦 古仁屋・奄美 23-70 鹿児島女子

大島地区高校総合文化祭・書道部門揮毫大会

奨励賞 重山 葵さん・園田 彩香さん

戸籍の窓

戸籍の窓は、1月に届けられた分のうち、希望者のみを掲載しています。(敬称略)

お誕生おめでとう

【名前】	【保護者】	【住所】
田中 大成 <small>だいな</small>	光成	嘉鉄
桑山 詩響 <small>うきょう</small>	裕成	古仁屋
森山 そら	弘常	古仁屋
富田 依智香 <small>いしか</small>	兼臣	古仁屋

結婚おめでとう

【名前】	【本籍】
三宅 勇也	愛知県
瀨崎 吾理沙	古仁屋
射手園 章吾	始良市
奥 芙蓉	日置市



おくやみ申し上げます

【名前】	【年齢】	【本籍】
川島 ナツ子	80	於齊
前田 小次郎	60	勝能
房 眞砂子	92	古仁屋
幸本 弘	73	篠川
内田 東男	96	油井
池畑 恵美子	88	西古見
龍田 ケサ	94	阿木名

川井 静子	91	古仁屋
亀岡 富美子	94	実久
沖 ミユキ	75	嘉鉄
龍 ミエ子	84	奄美市
義岡 義信	82	勝浦
米田 和良	74	古仁屋
森本 純則	93	実久
笹嶺 昇	63	古仁屋
泰山 栄三	90	清水
昇 ソノ	95	管鈍
牧 イツ子	87	古仁屋

平成29年1月分

香典返しとして社協へ

【遺族】

房 克臣 眞砂子

義岡 志萌子 義信

一般寄付金として社協へ

【住所】

船津

高丘

【氏名】

奄美産業開発有限公司

第二南西丸一同

【住所】

奄美市

総合計金12万8141円也

広報紙郵送料

【氏名】

袴 平男 五千円

【住所】

沖繩県

ご寄付ありがとうございます。

広告

水のトラブルすぐに解決!

瀬戸内町指定水道工事店

- ◆給・排水設備施工、維持管理 ◆浄化槽工事(水洗トイレ)
- ◆排水管内視鏡カメラ調査、高圧洗浄 ◆貯水槽清掃
- ◆引っ越し清掃 ◆ハウスクリーニング ◆エアコン洗浄

(有)瀬戸内ビルシステム
瀬久井 090-2515-5928

司法書士による法律相談会(無料)のご案内

【相談日時】 3月16日(木) 午前10時~午後1時

【場所】 町宮コーラルタウン船津団地集会所

※本相談会での直接受託は原則行いません。
正式な依頼に至った段階で、費用が発生します。

【お問い合わせ先】 主催:瀬戸内町商工会青年部
☎ 0997-72-0147 (担当:梶ヶ山)

私たちが提供する
大切な方の事を考える大切な時間

家族葬

経済的ご負担が軽くてすむ
「家族葬」を提案いたします。
24時間受付・ご相談下さい。

共同納骨堂

- 管理費(年間)
15,000円~35,000円
 - いつでもお参りが
できます。
- 場所:瀬久井

自然環境の悪い今日
高い所のお墓やお墓参りの
困難な方々のために
ご先祖様のお骨の管理を
当社がお引受け致します。

早川福祉葬祭 72-4000・4444

快適な衛生環境をサポート

- ・し尿汲み取り・浄化槽清掃管理
- ・トイレ・風呂・台所・洗面のツマリ等

(有)瀬戸内清掃

代表取締役 牧 学



家庭ゴミ・事業所ゴミ・各粗大ゴミ

収集運搬

1袋からタンク・ベッドその他まで

お気軽にお電話下さい



事務所 ☎ 72-3973 ☎ 72-3714 ☎ 72-0754

広報せとうち平成 29 年 2 月号のまちの話題「文化関係コンクール受賞の報告」において、一部掲載漏れがありました。お詫びして訂正いたします。■平成 28 年度第 84 回全国書画展覧会筆都大賞 谷山暖さん（古仁屋中 3 年）、受賞おめでとうございます！



木の年輪を調べる

森林を知ろう | 子ども世界自然遺産博士号講座

1 月 27 日（火曜日）第 6 回目となる今回は、「林野庁の仕事を体験しよう」講座。国有林や希少野生動物、スギ人工林を知る講義で林野庁の仕事の内容を学んだあとは、実際に木を切る現場で木の伐採の様子を見学しました。続いて、木の高さや名前、年齢を調べながら奄美の森林のこと、林業のことについて体験しながら学びました。

親睦を深めました | 地女連グラウンドゴルフ大会が開催

1 月 22 日（日曜日）、町制施行 60 周年記念大会となる、地域女性団体連絡協議会主催の第 8 回親睦グラウンドゴルフ大会が清水公園グラウンドで開催されました。

晴天に恵まれた大会は、各地区の婦人会など 21 団体、131 名が参加しました。準備運動のマスゲームや冷えた体を温めるぜんざいなどのおもてなしもあり、グラウンドにはにぎやかな笑い声が響いていました。

優勝「嘉鉄婦人会」、2 位「船津婦人会」、3 位「瀬久井婦人会」の結果となりました。



笑顔で親睦を深めました

木にふれる | 阿木名小中学校で森林環境教育

1 月 24 日（火曜日）、森林環境税「平成 28 年度未来につなぐ森林環境教育推進事業」の 2 回目の事業として、阿木名小中学校でシイタケ種駒打ち体験が開催され、約 50 名の児童が参加しました。

森林の役割や林業の重要性を子ども達に体験してもらうことを目的としたもので、種駒打ち体験をとおして、森林の循環利用についての理解と関心を高めました。



木にふれてシイタケ種駒打ちを体験！

フェリーかけろまの運行再開に向けて | 今後のスケジュール

フェリー「かけろま」は、昨年 12 月 29 日に発生しました後進ギアの故障による衝突事故のため運休しており、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしていますことを心よりお詫び申し上げます。

海の駅側に傾いている、可動橋の安全確認調査を施工事業者等へ依頼したところ、アンカーボルトの変形や橋脚のコンクリート基礎裏側に大きな亀裂があり、安全に使用できないとの指摘がありました。

事業者との協議で**可動橋の修復にはう早くても 8 月上旬まで**かかるとの見込みであることから、A コープ横の**旧フェリー栈橋を利用**することを決定いたしました。また、新船フェリーによる旧栈橋への接岸は水深等の関係により困難なため、「**旧船**」による**運航再開**を行うことといたしました。

なお、旧栈橋の再利用のためには、運輸局への申請や岸壁整備（防舷材の設置）に 1 カ月半程度かかるため、**フェリーの運航再開は 3 月下旬頃**となる見通しです。フェリー「かけろま」をご利用の皆様には、大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



旧船フェリーかけろま

発行：瀬戸内町役場 編集：企画課 ☎(0997) -72-1112 (直通)
〒894-1591 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地

瀬戸内町公式ホームページ <https://www.town.setouchi.lg.jp>
瀬戸内町特産品販売組合「ゆりどり」 <http://www.yuridoro.com>

